

成田っ子 通信

～チーム成田のみなさんへ～



先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

R 3.12.7 No.15

文責 新井麻起

本校では学校研究課題を「個別最適な学び」と「共同的な学び」の一体化を目指した授業の創造～「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業実践～とし、「一人2回」を合い言葉に校内の研究授業を行っています。今回は 黒沢 萌 教諭の学活の授業です。

教科：学活 議題「クラスの歌を作ろう」 黒沢 萌 教諭

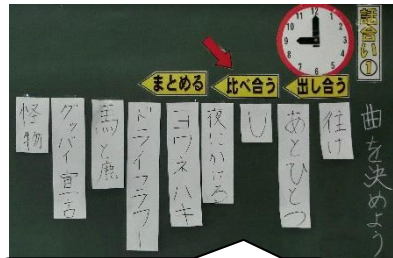
【本時の議題とその提案の理由】



本時は、学級会活動の話し合いで、「クラスの歌を作って、友達と仲良くなろう」という提案のもと、クラスみんなで、使う曲や歌詞を話し合っていて決めていく授業である。

児童の提案「クラスの歌を作って友達と仲良くなろう」という提案者の意見のもと、順序に従って、話し合っていく。

【選曲の話し合い】



まず選んだ曲の中からクラスの歌のメロディーにふさわしい曲を決める。

【意見発表】



自分の考えを結論→理由の順に発言している。

【意見発表】



時計で活動時間の目安を示したり、活動の流れを示したりしてあるので、見通しをもって話し合える。

反対意見も理由をしっかりと説明している。

【意見の整理】



黒板の書記係は、出された意見にそって賛成は黄色、反対は青、のマグネットを貼っていく。

【歌詞を入れる場所の話し合い】



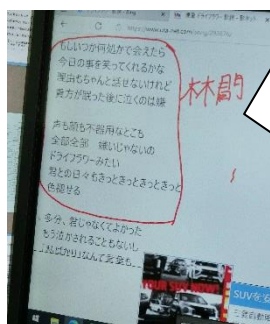
決まった曲に歌詞を付けていく話し合い。

【意見発表】



C:「僕は林間学校のことを1番の歌詞のところにしたら良いと思います。」

【歌詞への書き込み】



みんなの意見を聞きながら、書記の人が、電子黒板に予め示してある歌詞の部分に何についての歌詞にしていくか書き込む。

電子黒板への書き込みは、修正も簡単にでき、有効である。